

令和 5 年度  
CLT 設計者等実務がわかる講習会  
はじめる CLT 講座  
説明資料

主催 一般社団法人日本CLT協会

令和5年度 CLT 設計者等実務がわかる講習会  
はじめる CLT 講座 説明資料

目 次

CLT の概要・最新情報 .....	1
1. 日本 CLT 協会とは .....	2
2. CLT の建築利用例紹介 .....	3
3. CLT とは .....	8
4. なぜ CLT が話題になるのか .....	13
5. 特に知りたいこと .....	18
6. 他事業の紹介・参考情報 .....	24
7. 実務講座のご案内 .....	30



令和5年度  
CLT設計者等実務がわかる講習会

## CLTの概要・最新情報

### はじめるCLT講座

## 目次



- 1 日本CLT協会とは
- 2 CLTの建築利用例紹介
- 3 CLTとは
- 4 なぜCLTが話題になるのか
- 5 特に知りたいこと
- 6 他事業の紹介・参考情報
- 7 「実務講座」のご案内

# 目次



- 1 日本CLT協会とは
- 2 CLTの建築利用例紹介
- 3 CLTとは
- 4 なぜCLTが話題になるのか
- 5 特に知りたいこと
- 6 他事業の紹介・参考情報
- 7 「実務講座」のご案内

## 1 日本CLT協会とは



一般社団法人  
日本CLT協会

主な事業内容・・・CLTの普及活動・技術開発

2012年 任意団体として設立(3団体)

2014年 一般社団法人化(348団体 2023.4現在)

### いろいろな委員会・WGをしています

- |                            |                     |
|----------------------------|---------------------|
| ① CLTパネル工法省エネ基準検討委員会       | ⑪ 設計WG              |
| ② 実務者のためのCLT建築物設計の手引き編集委員会 | ⑫ 中高層・大規模建築物施工合理化WG |
| ③ 大臣認定制度運営委員会              | ⑬ 低層建築物施工合理化WG      |
| ④ CLT企画支援小委員会              | ⑭ 遮音WG              |
| ⑤ CLT設計者等の育成小委員会           | ⑮ 温熱WG              |
| ⑥ 輸出事業委員会                  | ⑯ 耐久性WG             |
| ⑦ CLT中高層建築物開発委員会           | ⑰ 防耐火WG             |
| ⑧ CLT遮音性能向上の研究開発検討委員会      | ⑱ 製造・加工WG           |
| ⑨ CLTリユース開発検討委員会           | ⑲ 広報・ブランディングWG      |
| ⑩ CLT土木開発・利用委員会            | ⑳ 用途開発WG            |
|                            | ㉑ ソフト開発WG           |

協会会員になれば、上記委員会等に参加し、最新の技術開発にご参加いただくことも可能です。多様な会員企業との交流の場にもなります。

ご入会はこちらから▼

<https://clta.jp/about/nyukai/>



## CLTをとりまく組織

CLT活用促進に関する  
関係省庁連絡会議

内閣官房／警察庁／総務省  
法務省／文科省／厚労省  
農水省／国交省  
(オブザーバー:経産省／環境省)

CLT活用促進のための  
政府一元窓口

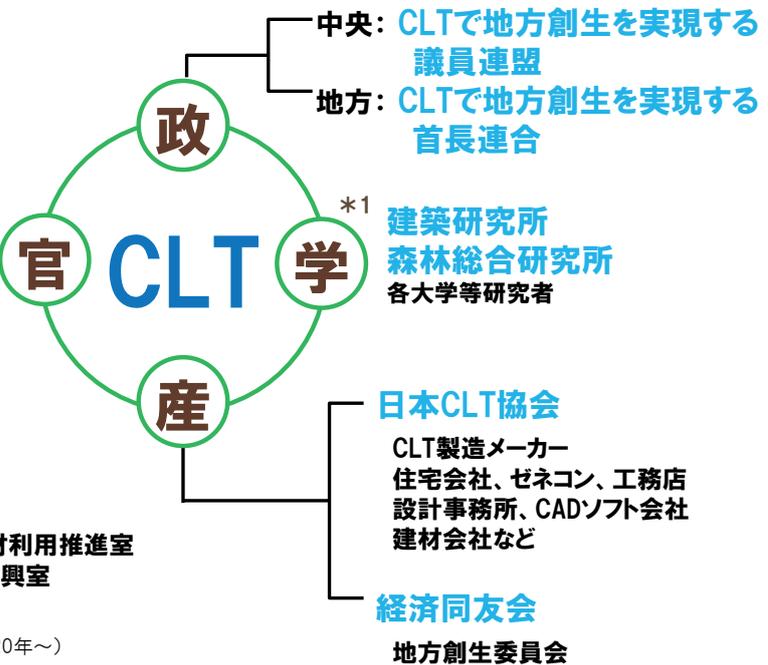
内閣官房

## 林野庁

木材産業課 木材製品技術室

## 国土交通省

大臣官房官庁営繕部 整備課木材利用推進室  
住宅局 建築指導課、木造住宅振興室



\*1 日本でのCLT関連 論文数 430件以上(2020年～)

## 目次

- 1 日本CLT協会とは
- 2 CLTの建築利用例紹介**
- 3 CLTとは
- 4 なぜCLTが話題になるのか
- 5 特に知りたいこと
- 6 他事業の紹介・参考情報
- 7 「実務講座」のご案内

## 銘建工業(株) 本社事務所

## 2022年日本建築学会作品選奨受賞



写真撮影：すえひろフォトスタジオ・野上仙一郎

竣工	2020年1月	所在地	岡山県真庭市
延床面積	991.91m <sup>2</sup>	用途	事務所
使用したCLT	<b>277.75m<sup>3</sup></b>	利用部分	<b>壁、床、屋根、V梁</b>
構造	CLTパネル工法 X方向：CLTパネル構造、Y方向：集成材トラス構造		
設計	(意匠) NKS2アーキテクト (構造) 桃李舎		
施工	大本組		
プロジェクト背景	人員増加と事業拠点の統合。 <b>日本CLT協会のCLTコンペ</b> を活用。 コンセプトは「 <b>100年後も使い続ける建築</b> 」。 集成材・CLT製造企業らしさのある社屋づくり。 工事費 375,660,000円 (助成金除く) 助成金 15,000,000円 (JAS構造材)		

協会HP利用例掲載ページはこちら▼

[https://clta.jp/case/detail/126\\_meikenkougyouhonsyajo\\_imusyjo/](https://clta.jp/case/detail/126_meikenkougyouhonsyajo_imusyjo/)


## FLATS WOODS 木場



写真提供：FOTOTECA・jun shimada

竣工	2020年2月	所在地	東京都江東区
延床面積	9,220.75m <sup>2</sup>	用途	単身向け住宅
使用したCLT	<b>約70m<sup>3</sup> (CLT、LVL等)</b>	利用部分	<b>壁、床、屋根</b>
構造	鉄筋コンクリート造+木造 (CLT) 免震構造		
設計	竹中工務店		
施工	竹中工務店		
プロジェクト背景	当社(竹中工務店)が提唱する「森林ランドサイクル®」の構築による <b>地方創生につながるまちづくり</b> を進めています。当プロジェクトでは、 <b>都市の大規模木造建築</b> を可能にする耐震性能、耐火・防災にかかわる要素技術を木の適材適所の設計により数多く初適用しています。 <b>これらは、政府の推進する国産木材利用と公共建築物等の木造・木質化に貢献し、SDGsの推進にも資するものです。</b>		

協会HP利用例掲載ページはこちら▼

[https://clta.jp/case/detail/148\\_flats-woods-kiba/](https://clta.jp/case/detail/148_flats-woods-kiba/)


## 人間の家



写真撮影：太田拓実

竣工	2017年2月	所在地	埼玉県入間市
延床面積	123.04m <sup>2</sup>	用途	住宅
使用したCLT	<b>14.9m<sup>3</sup></b>	利用部分	<b>壁、床</b>
構造	木造（軸組工法CLT利用）		
設計	（意匠）青柳創・青柳綾夏（AOYAGI DESIGN） （構造）福山弘構造デザイン		
施工	㈱ダブルボックス		
プロジェクト背景	<p>せいの高い小屋裏空間を構成するトラスとしてCLTを用いています。仕上げを省いた時の内部空間の質を高め、小屋裏として位置づけ断熱を省くなどコストも低減。</p>		

協会HP利用例掲載ページはこちら▼

[https://clta.jp/case/detail/056\\_irumanoie/](https://clta.jp/case/detail/056_irumanoie/)


## 高知学園大学



写真提供：艸建築工房

竣工	2020年3月	所在地	高知県高知市
延床面積	1,623.4m <sup>2</sup>	用途	学校
使用したCLT	<b>287.4m<sup>3</sup></b>	利用部分	<b>壁、床、屋根</b>
構造	X方向：木造(軸組工法) Y方向：CLTパネル工法		
設計	艸建築工房・桜設計集団		
施工	(株)岸之上工務店		
プロジェクト背景	<p>高知市中心部の小高い住宅街、RC造校舎群景の一角に建つキャンパス初のCLTを活用した木造3階建学校。Y方向は少ない壁長を面材構成によるCLTパネル工法で負担させています。生産・運搬の観点より巾2.2m×高さ約11.5mの大判素材というCLTの特異まれな寸法をそのまま生かすべく日本初の三階を一枚の壁で自立させています。</p>		

協会HP利用例掲載ページはこちら▼

[https://clta.jp/case/detail/140\\_kouchigakuen/](https://clta.jp/case/detail/140_kouchigakuen/)




写真提供: (有)片山建築研究所一級建築士事務所

**OLD BOY野々口ショールーム**  
 岡山県北区（屋根・外壁・化粧梁・扉）



提供・撮影: 鍋野友哉アトリエ

**パネル(36mm厚CLT)で構成された  
 ヴォールト屋根の家**  
 山形県東根市（屋根、棚）



写真提供: 日本郵便(株)

**丸山郵便局**  
 千葉県南房総市（屋根、天井、造作家具）



写真撮影: 西川公朗

**WOOD EGG GARDEN SENDAI**  
 宮城県富谷市（屋根）

当協会ウェブサイトにご利用例が**200件以上**掲載されています。 <https://clta.jp/case/>

CLTとは セミナー・見学会 **利用例集** 資料・助成金 協会について

お問合せ・ご相談



> 利用例集（建築）  
 全国のCLT建築の利用例をご紹介します。



> 利用例集（建築以外）  
 CLTの構・家具など建築以外の利用例をご紹介します。

▼ スクロール ▼

## ■ 建築の利用例集

まとめ

No.001~020  No.021~040  No.041~060  No.061~080  No.081~100  No.101~120   
 No.121~140  No.141~160  No.161~180  No.181~200 

利用例を探す

+

協会HP  
 利用例  
 ページは  
 こちら▼



## 世界のCLT情報

スイス

「チューリッヒ動物園 エレファントパーク」



自然を大事に人工的なものを無くした  
 屋根は80mm厚CLTを3枚重ね270個のトップライト

## 世界のCLT情報

ノルウェー ブルムンダル  
 「ミョーストーンネット」



現在世界一高い木造複合ビル  
 高さ約85メートル  
 18階建て

## 世界のCLT情報

オーストラリアにて木造ハイブリッド構造として世界で最も高い  
**39階建て**「アトランティック・セントラル新築工事」を大林組が受注



大林組HPプレスリリースより引用

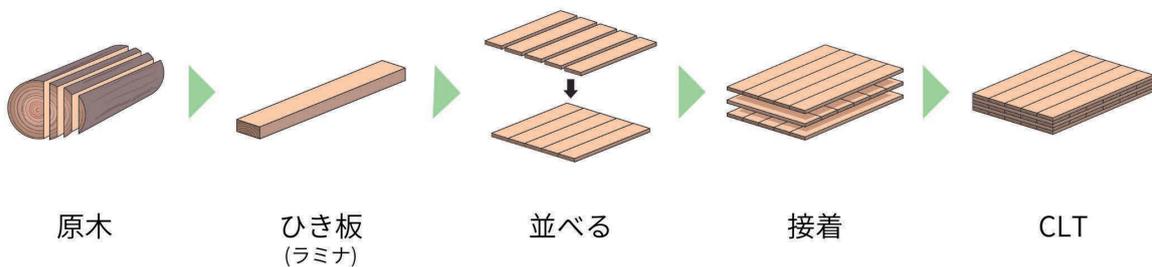
## 目次

- 1 日本CLT協会とは
- 2 CLTの建築利用例紹介
- 3 CLTとは**
- 4 なぜCLTが話題になるのか
- 5 特に知りたいこと
- 6 他事業の紹介・参考情報
- 7 「実務講座」のご案内

## Cross Laminated Timber (直交集成板)

海外では、X-Lam / Mass Timber / Massive Holz などの呼び方も

CLTとは、Cross Laminated Timber(JASでは直交集成板)の略称で、ひき板(ラミナ)を並べた後、**繊維方向が直交するように積層接着した**木質系材料です。厚みのある大きな板であり、建築の構造材の他、土木用材、家具などにも使用されています。



### 他の木質材料と何が違う？

繊維配向	平行	直交
原料		
ひき板		
単板		

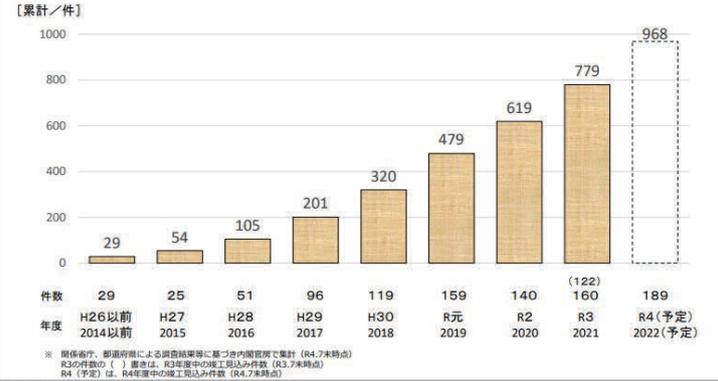
国内での展開

- 2012年 日本CLT協会設立(3者による任意団体、14年一般社団法人化)。
- 2013年 JAS(直交集成板の日本農林規格)制定。
- 2014年 日本初のCLT建築物完成(3階建て社員寮、高知県)。
- 2016年 **建築基準法に基づく告示が公布・施行。**
  - ： 告示に基づく構造計算等を行うことにより、大臣認定を個別に
  - ： 受けることなく、建築確認により建築が可能となる。
- 2020年 生産量1.5万<sup>m</sup><sub>3</sub>
- 2022年 CLTパネル工法  
技術基準告示第611号の改正



写真提供: 銘建工業(株)

国内のCLT建築物の竣工件数の推移



CLT活用促進のための  
政府一元窓口はこちら▼

<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/cltmadoguchi/index.html#example>



出典:内閣官房 CLT活用推進のための政府一元窓口  
[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/cltmadoguchi/pdf/clt\\_ex01.pdf](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/cltmadoguchi/pdf/clt_ex01.pdf)

世界の高層木造化

世界では過去**7**年で**66**件の  
高層木造建築が誕生した。



写真: ©cetus Baudevelopment u kito at

カナダ 19階 2020	フランス 18階 2020	アメリカ 8階 2020	オーストリア 24階 2019	ノルウェー 18階 2018
フィンランド 14階 2019	スイス 16階 2019	ドイツ 8階 2019	アメリカ 7階 2018	カナダ 13階 2017
フランス 11階 2018	オーストリア 10階 2018	アメリカ 8階 2018	カナダ 13階 2017	カナダ 18階 2017
イギリス 10階 2017	ノルウェー 9階 2016	アメリカ 7階 2016	イタリア 7階 2016	ノルウェー 14階 2015
イギリス 10階 2015	イギリス 6階 2015	フィンランド 8階 2015	イギリス 10階 2015	カナダ 8階 2014

出典: <https://www.thinkwood.com/building-better/taller-buildings>

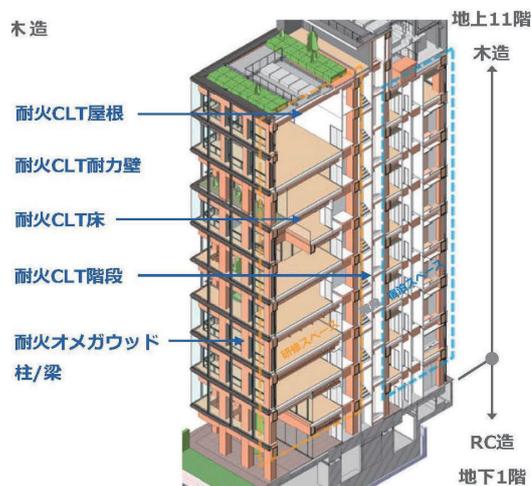
## 日本でのCLTを活用した高層木造 (地上6階以上の建物)

日本CLT協会調べ(2023.5現在)

物件名	竣工	階	CLT利用部分	建設地	建築主	設計	用途
タクマビル新館 (研修センター)	2020	6	壁	兵庫県	タクマ	竹中工務店	研修施設
PARK WOOD office iwamotocho	2020	8	床(3~8F)	東京都	三菱地所	久保工、三菱地所設計	事務所
宮崎県防災庁舎	2020	10	耐震壁(4~9F)	宮崎県	宮崎県	山下設計・岩切設計・ごとう計画	庁舎
FLATS WOODS 木場	2020	12	壁(1~4F) 床(12F)、屋根	東京都	竹中工務店	竹中工務店	単身住宅
吉野町ビル建替え工事	2022	6	壁(3~6F)	神奈川県	互洋開発	アクスー級建築士事務所	事務所、共同住宅
多摩キャンパス学部共通棟	2021	6	耐震壁	東京都	中央大学	竹中工務店	学校
八代市新庁舎	2021	7	床	熊本県	八代市	久米設計	庁舎
タマディック名古屋ビル	2021	8	柱、床	東京都	タマディック	坂茂建築設計ほか	事務所
大通西1丁目プロジェクト	2021	11	床(8~11F)	北海道	三菱地所	三菱地所設計	ホテル
銀座8丁目計画	2021	12	床	東京都	ヒューリック	隈研吾都市建築設計、竹中工務店	商業施設
プラウド神田駿河台	2021	14	耐震(12~14F)	東京都	野村不動産	竹中工務店	分譲マンション
H10外苑前	2022	7	耐震壁	東京都	野村不動産	野村不動産、熊谷組	事務所
PMO田町Ⅲ	2022	9	床	東京都	野村不動産	野村不動産	事務所
兜町85プロジェクト	2022	10	床(3~8F)	東京都	平和不動産	ADX	事務所
OYプロジェクト(Port Plus)	2022	11	床、耐力壁、屋根 (2~9F)	神奈川県	大林組	大林組	研修施設
都島プロジェクト	2023	8	耐震壁(6~8F)	大阪府	オリオン建設	ビルディングランドスケープ	事務所、共同住宅
東洋木のまちプロジェクト (高層棟)	2023	15	壁、床(2~15F)	千葉県	東洋パワース	腰越耕太建築設計事務所	共同住宅、事務所
国内最大・最高層木造賃貸オフィスビル 計画 (70M)	2025	17	床等検討中	東京都	三井不動産	竹中工務店	事務所
世界最大木材使用量 (100M) 東京 海上 新本店ビル	2028	20	床等検討中	東京都	東京海上ホールディングス	レンゾ・ピアノ、三菱地所設計	事務所

### OYプロジェクト計画

## 大林組の地上11階建て 次世代型研修施設 日本初の高層純木造耐火建築物



## 東京海上の新店ビル



資料：東京海上日動火災保険

国産木材を使い木の使用量が世界最大規模となる高さ  
100mの「木の本店ビル」へ

床の構造材としてCLTを利用予定

一般的ビルに比べて建築時のCO2排出量を3割程度削減

使用電力に、100%再生可能エネルギーを導入

構造 S造/木造/SRC造

スケジュール 2024年12月着工  
2028年度 竣工

## (仮称)大通西1丁目プロジェクト

構造材に北海道産木材を積極的に活用、国内初の高層ハイブリッド木造ホテル開発計画  
北海道札幌市「(仮称)大通西1丁目プロジェクト」始動  
ロイヤルパークホテルズが北海道初出店、2021年秋より営業開始



## 地下1階、地上11階建て



▲建物構造断面図

**木造化**  
建物構造に木材を利用し、建物重量の軽減、プレハブ化等によるローコスト化・工期短縮を目指す

9～11階 純木造  
壁：高耐力枠組壁工法（拡張型SSW14工法<sup>※1</sup>）  
床：CLT（北海道産トドマツ）  
・柱や梁の無い成り客室を実現  
<sup>※1</sup>：株式会社 MoNoPlan との共同開発。

8階 ハイブリッド造（鉄筋コンクリート造・木造）  
柱梁壁：鉄筋コンクリート造  
床：CLT（北海道産トドマツ）  
・既存プロジェクトで培ったハイブリッド造を導入  
・様々な構造に使える汎用性の高いCLT活用技術

**木質化**  
建物の壁面や壁など、構造部分以外にも木材を利用し、木の温もりを感じさせる居室空間を実現する

1～7階 鉄筋コンクリート造  
・3～7階については配筋付製材型枠を利用することで、ローコストで天井の木質化を実現  
・天井の仕上げが不要、工期短縮に繋がる

## CLTが提供する価値

健康  
 住み心地  
 職場の雰囲気

デザイン  
 規模  
 用途

リラックス  
 木の香り・温もり

チャレンジング  
 木材の可能性を  
 広げる

サステナブル  
 地方創生・環境

地域経済  
 低炭素化  
 資源循環



コンセプトブックダウンロード



## 目次

- 1 日本CLT協会とは
- 2 CLTの建築利用例紹介
- 3 CLTとは
- 4 なぜCLTが話題になるのか**
- 5 特に知りたいこと
- 6 他事業の紹介・参考情報
- 7 「実務講座」のご案内

国内森林資源は積極活用する時代①

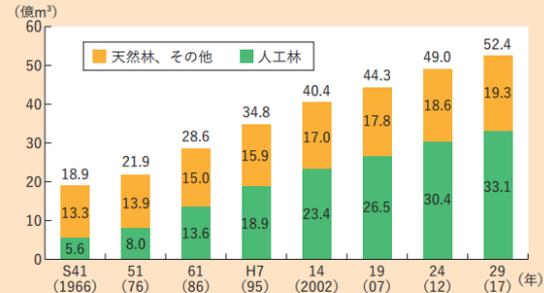
資料Ⅱ-4 諸外国の森林蓄積量に対する木材生産量の比率



注1：OECD加盟国(2021年1月時点)のうち、2017年における森林蓄積量上位15か国の比較(ポルトガル、オーストラリア、ベルギー、イスラエルについては森林蓄積量が報告されていないため除いている)。  
 2：木材生産量は「FAOSTAT」による2017年の丸太生産量の数値。森林蓄積量は「世界森林資源評価2020」による2017年の数値。森林率は「世界森林資源評価2020」を基に算出した、2017年の数値。  
 資料：国際連合食糧農業機関(FAO)「FAOSTAT」(2021年3月1日現在有効なもの)、FAO「世界森林資源評価2020」を基に林野庁企画課作成。

増え続ける国内の森林資源

資料Ⅰ-2 我が国の森林蓄積の推移



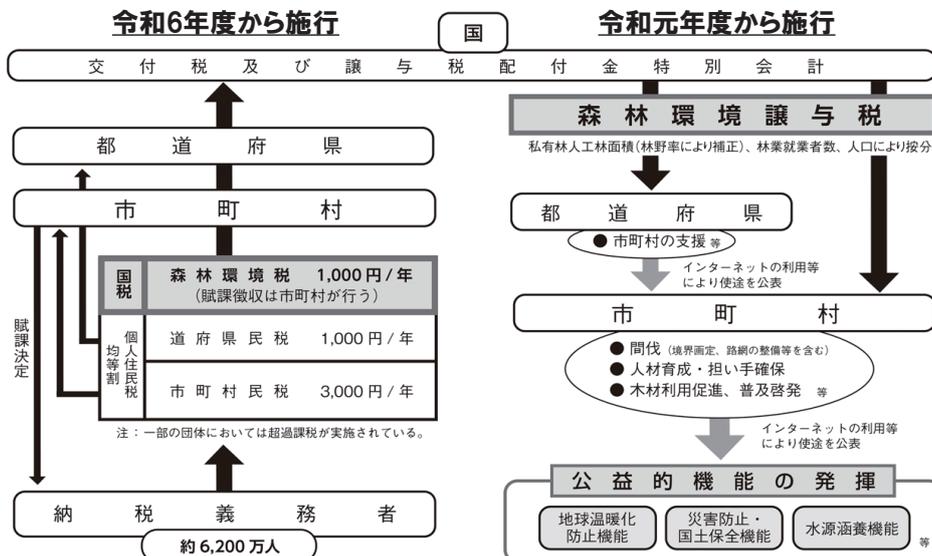
注：昭和41(1966)年は昭和41(1966)年度、昭和51(1976)～平成29(2017)年は各年3月31日現在の数値。  
 資料：林野庁「森林資源の現況」

出典：令和4年度 森林・林業白書

国内森林資源は積極活用する時代②

新たな制度の活用

森林環境・森林環境譲与税の仕組み



出典：林野庁HPより

## 国内森林資源は積極活用する時代③

## 新たな制度の活用

### 森林環境譲与税を活用したCLTによるまちづくり

#### 建築物・構築物

CLTは厚みのある大きなパネルですので、面全体で建物を支えます。そのため、地震や災害から、生命だけでなく財産まで守る強さを持っています。CLT建築物は、住宅から中層建築物まで全国に実績があり、国や自治体による公共建築物にも多く活用されています。

● CLT建築物の事例は、当協会のウェブサイトに多数掲載しています。  
<http://ccta.jp/case/>



#### 家具・遊具

CLTは建築材料として使われることが多いですが、他にもさまざまな使い方が可能です。新しく建物をつくるのが難しい時は、椅子など身近なものをCLT製にしてみましょう。[CLT GOODS CATALOG]では、多彩な事例を紹介しています。これら以外の利用方法等は、CLT製造・加工会社等にご相談してみてください。

● またCLT取組企業の一部は、当協会ウェブサイトに掲載しています。  
<http://ccta.jp/link/>



[CLT GOODS CATALOG] (発行：財団法人CLT協会) CLT製の遊具等のカタログ



## 国内森林資源は積極活用する時代④

## 木材利用促進法の対象拡大

### 公共建築物等木材利用促進法の改正

①脱炭素社会の実現を位置付け ②木材利用促進の対象を公共建築物から建築物に拡大

**施行期日：令和3年10月1日**

**題名 脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律**

**第一条 目的**  
 ・ 公共建築物等における木材の利用を促進し、木材の適切な供給及び利用の確保を通じた林業の持続的かつ健全な発展を図り、もって森林の適正な整備及び木材の自給率の向上に寄与

**関係者の役割**

**第三条 国の責務**  
 ・ 木材利用促進に関する施策を総合的に策定・実施  
 ・ 自ら率先して公共建築物において木材利用  
 ・ 木材利用に関する国民理解の醸成 等

**第四条 地方公共団体の責務**  
 ・ 国の施策に準じて木材の利用促進に関する施策を策定・実施  
 ・ 公共建築物における木材の利用

**第五条 事業者の努力**  
 ・ 事業活動等に関し、木材の利用促進に自ら努める

**林業・木材産業の事業者の木材の安定供給に係る努力義務を規定**

**第六条 国民の努力**  
 ・ 木材の利用促進に自ら努める  
 ・ 国又は地方公共団体の施策に協力

**基本方針等の策定**

**第七条 基本方針**  
 ・ 農林水産大臣・国土交通大臣は、公共建築物における木材の利用促進の意義、基本的方向等を定める基本方針を定める

**第八条 都道府県方針**  
 国が定めて定める

**第九条 市町村方針**  
 国が定めて定める

**基本方針等の対象を公共建築物から建築物に拡大**

**①建築物木材利用促進協定制度の創設**  
 ・ 協定内容を誠実に履行  
 ・ 協定を締結した事業者等の取組を支援するための必要な措置  
**②建築物における木材の利用を促進するための必要な措置**

**木材利用促進月間(10月)・木材利用促進の日(10月8日)、表彰を規定**

**脱炭素社会の実現に向けた国民運動を展開**

**民間建築物にも木材利用の要請が強まる**

掲載サイトはこちら▼  
<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/koukyou/>



国内森林資源は積極活用する時代⑤

SDGsとESG投資

## ESG 投資と SDGs の関係

社会的な課題解決が事業機会と投資機会を生む

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

CLT. Committed to SDGs

11

住み続けられる  
まちづくりを

12

つくる責任  
つかう責任

13

気候変動に  
具体的な対策を

15

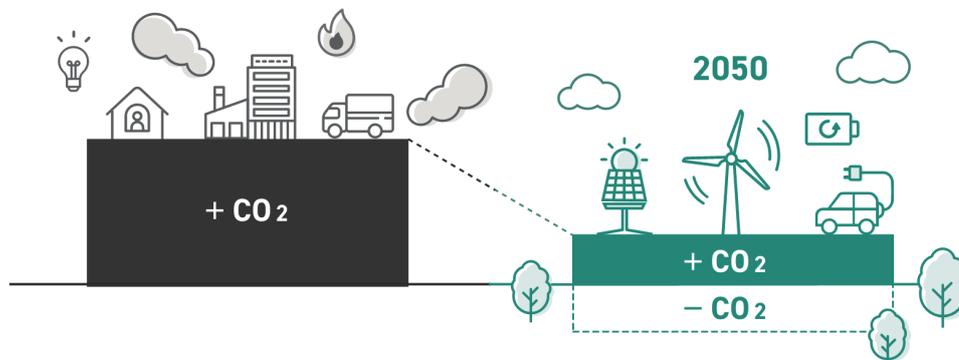
陸の豊かさも  
守ろう

持続可能な企業活動が投資を呼び込み、企業の事業継続・拡大につながる。

→脱炭素社会の実現のために木材利用が再注目される。

出典：年金積立金管理運用独立行政法人「ESG投資」

## 2050年カーボンニュートラルに世界各国が走り出している

2020年10月、政府は2050年に温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、  
カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました

日本 2030年度までに46%削減(2013年度比)

2050年カーボンニュートラル

EU 2030年少なくとも▲55%(1990年比)

2050年カーボンニュートラル

英国 2030年少なくとも▲68%(1990年比)

2050年少なくとも▲100%(1990年比)

出典：環境省脱炭素ポータル

## 国・地方脱炭素実現会議について



- 国と地方が協働・共創して2050年までのカーボンニュートラルを実現するため、特に**地域の取組と国民のライフスタイルに密接に関わる分野**を中心に、国民・生活者目線での実現に向けた**ロードマップ**、及び、それを実現するための**国と地方による具体的な方策**について議論する場として、国・地方脱炭素実現会議を開催。
- 令和2年12月25日の第1回では、ロードマップの素案と各省・地方公共団体の取組を元に議論。
- 今後、数回の会議開催及び関係各方面からのヒアリングを通じて、ロードマップの具体化とその実現の方策について検討を行う予定。

構成メンバー  
 <政府>  
 内閣官房長官（議長）、環境大臣（副議長）、総務大臣（同）、内閣府特命担当大臣（地方創生）、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣  
 <地方公共団体>  
 長野県知事、軽米町長（岩手県）、横浜市長、津南町長（新潟県）、大野市長（福井県）、志岐市長（長崎県）



### 地域脱炭素ロードマップの対象となる主要分野

- |                     |                          |              |
|---------------------|--------------------------|--------------|
| ① 地域のエネルギーや資源の地産地消  | ② 住まい                    | ③ まちづくり・地域交通 |
| ④ 公共施設をはじめとする建築物・設備 | ⑤ 生活衛生インフラ（上下水道・ごみ処理など）  | ⑥ 農山漁村・里山里海  |
| ⑦働き方、社会参加           | ⑧ 地域の脱炭素を支える各分野共通の基盤・仕組み |              |

## 国内森林資源は積極活用する時代⑤

## CLT建築物でCO<sub>2</sub>のストック

資料Ⅲ-17 住宅一戸当たりの炭素貯蔵量と材料製造時の二酸化炭素排出量

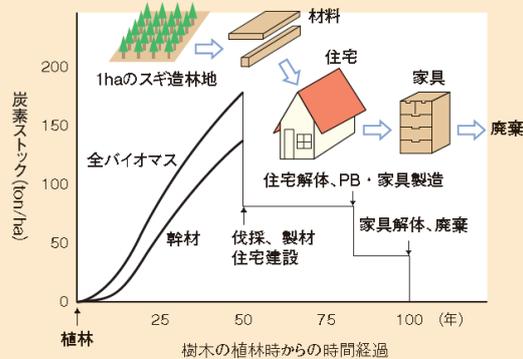
	木造住宅	鉄骨プレハブ住宅	鉄筋コンクリート住宅
炭素貯蔵量	6炭素トン	1.5炭素トン	1.6炭素トン
材料製造時の炭素放出量	5.1炭素トン	14.7炭素トン	21.8炭素トン

資料：大熊幹章（2003）地球環境保全と木材利用、一般社団法人全国林業改良普及協会：54、岡崎泰男、大熊幹章（1998）木材工業、Vol.53-No.4：161-163。

資料Ⅰ-5 家庭からの二酸化炭素排出量とスギの二酸化炭素吸収量



資料Ⅲ-19 木材利用における炭素ストックの状態



注：1haの林地に植林されたスギが大気中からCO<sub>2</sub>を吸収して体内に炭素として固定し、伐採後も住宅や家具として一定期間利用されることで炭素を一定量固定し続けることを示している。

資料：大熊幹章（2012）山林、No.1541：2-9

# 目次



- 1 日本CLT協会とは
- 2 CLTの建築利用例紹介
- 3 CLTとは
- 4 なぜCLTが話題になるのか
- 5 特に知りたいこと**
- 6 他事業の紹介・参考情報
- 7 「実務講座」のご案内

## 5 特に知りたいこと コスト①



### 鉄骨とCLTの一体施工によるコスト低減例



名称	大和ビル新社屋新築工事
用途	事務所
構造・工法	S造+CLT造
階数	3階建
延べ面積	484.49㎡

#### コスト低減の内容

S造のフレームに大版CLT耐力壁と大版CLT床パネルを外部の工場を組み合わせたハイブリット構法で上部躯体工事のコスト低減を図った。

CLT耐震壁は、CLTマザーボードを現して用いて2層分の鉄骨梁と一体化し、鉄骨建方の中で施工することにより、コスト低減、工期短縮が可能となった。

RC造との工場費の内訳比較			
躯体工事費	S造+CLT造(A)	RC造(B)	増減額(A)-(B)
基礎	19.6千円/㎡	20.2千円/㎡	△0.6千円/㎡
上部躯体	99.3千円/㎡	168.8千円/㎡	△69.5千円/㎡
屋根・外装材等	27.1千円/㎡	3.1千円/㎡	24.0千円/㎡
合計	146.0千円/㎡	192.1千円/㎡	△46.1千円/㎡

資料：(公財)日本住宅・木材技術センター CLT実証事業「令和2年度補正事業報告書」より引用

## 木造軸組工法+CLT壁(耐力壁)



名称 CLT建築モデル型店舗新築工事

用途 事務所併用飲食店

構造・工法 木造軸組工法+CLT壁(耐力壁)

階数 2階建

延べ面積 82.32㎡

## コスト低減の内容

- 建築コストは、直接工事費を構造別の比較
- CLT造は、軽量のため、基礎の地中梁を比較的小さくできる。RC造やS造の場合には杭工事が必要となる。

CLT造とS造の工場費の内訳比較

躯体工事費	CLT造	RC造	S造
仮設基礎工事	39,900円/㎡	104,700円/㎡	99,300円/㎡
躯体工事	182,000円/㎡	111,000円/㎡	107,000円/㎡
屋根・外装材等	155,000円/㎡	186,000円/㎡	191,000円/㎡
合計	376,900円/㎡	401,700円/㎡	397,300円/㎡

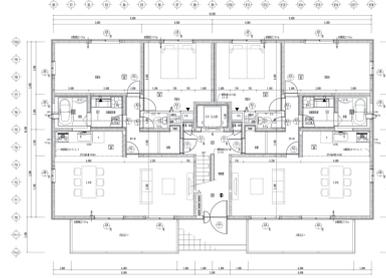
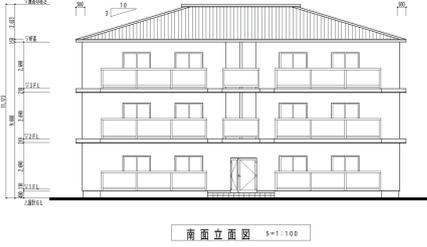
資料：(公財)日本住宅・木材技術センター CLT実証事業「令和3年度補正事業報告書」より引用

## コスト公表一覧

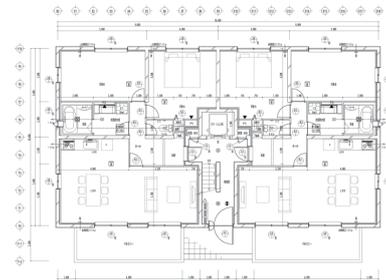
- ① CLT実証事業の事例に関するコスト分析について (令和4年12月、(公財)日本住宅・木材技術センター)  
<https://www.howtec.or.jp/files/libs/4469/202212191340065927.pdf>
- ② 令和3年度補正 事業報告書 (令和5年3月、(公財)日本住宅・木材技術センター)  
<https://www.howtec.or.jp/files/libs/4653/202304241259557467.pdf>
- ③ 地方創生に向けた”需要サイドからの”林業改革 (平成30年3月、(公財)経済同友会)  
<https://www.doyukai.or.jp/policyproposals/articles/2017/180322a.html>
- ④ CLT建築コスト等調査 (平成31年3月、岡山県)  
<http://www.pref.okayama.jp/page/600677.html>
- ⑤ 中規模木造庁舎の試設計例 (令和2年1月、国土交通省)  
[https://www.mlit.go.jp/gobuild/gutai\\_torikumi2.html](https://www.mlit.go.jp/gobuild/gutai_torikumi2.html)

環境性能評価

\*CLT建築物

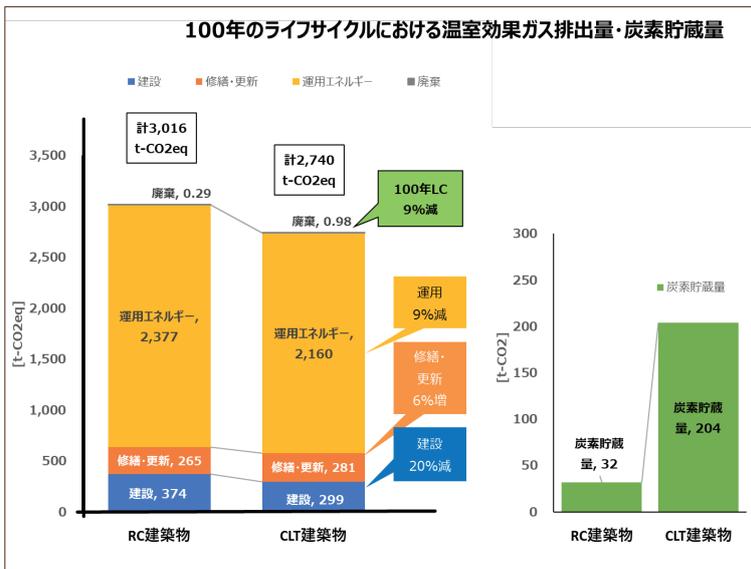


\*鉄筋コンクリート(RC)建築物



- 3階建て 共同住宅
- CLT建築物・RC建築物を同一プランで設計
- ルート1計算
- 長期優良住宅基準に適合(100年運用)
- 設備等は同一仕様

100年のライフサイクルを通して



CLT建築物の一つのプランについて、100年間のライフサイクルにおける温室効果ガス排出量・炭素貯蔵量を算出

- CLT建築物は、RC建築物と比較してライフサイクル温室効果ガス排出量を約9%、276 t-CO<sub>2</sub>eq削減できる。
- 運用段階における温室効果ガス排出量が多くを占め、建設段階や修繕・更新段階における環境配慮による排出量削減効果が埋もれる結果となっている。

日本CLT協会のホームページから詳細をまとめた報告書をダウンロードしていただけます▼

<https://clta.jp/wp-content/uploads/2022/04/R2ho-CLTkankyouseinouhyoukaLCA.pdf>



脱炭素社会づくりを推進する木造中高層建築のすすめ



「脱炭素社会づくりを推進する木造中高層建築のすすめ」リーフレット



日本CLT協会のホームページからダウンロードしていただけます▼

<https://clta.jp/document/detail/datutansosyakaidukuri/>



減価償却期間の違いによる事業メリット

建築費5億円の場合

減価償却期間 年間償却費	50年(一例)	22年
木造部	700万円	1,250万円
設備	1,000万円 (15年)	1,000万円 (15年)
合計	1,700万円	2,250万円
差額	▲550万円 (建築費の1%以上)	

償却後利回り

高い

低い

新たな事業メリット

従来のメリット

減価償却の特性	償却期間が長く、長期にわたって少額の経費を計上	償却期間が短く、毎年多くの経費を計上
メリット	利益が増え、安定経営に貢献	利益が減り、法人税等が減少
具体的には	経営実績を重複する経営向き 将来の売却を見据えた不動産投資や出口戦略が策定できる	資金繰りを重視する経営向き 土地を保有し続けるメリットがあり、キャッシュフロー重視の不動産投資ができる

法定耐用年数

木造の減価償却年数は現在22年

軽量鉄骨 プレハブ造 (肉厚3mm以下)	木造	軽量鉄骨 プレハブ造 (肉厚3mm超 ~4mm以下)	重量鉄骨造 (肉厚4mm超)	鉄筋コンク リート造
19年	22年	27年	34年	47年

※下記募集期間以降に追加募集される場合があります。随時、日本CLT協会HPにて発信します！

2023/8/4現在

主管 省庁	制度名称	支援先	補助率等	条件	建築用途				窓口	募集期間	
					戸建住宅	民間 集合住宅	その他	公共			
林野庁	JAS構造物 実証支援事業	【JAS構造物実証支援事業】 非住宅分野を中心とする 建築物においてJAS構造物等の消費 拡大に向けた普及・実証の取組 を支援	建設業者	CLT調達費(木材費+加工費+運搬 費)又は14万円/m <sup>3</sup> の低い方 上限:3000万円または1500万円 (建物規模による)	JAS構造物材 活用宣言を 登録した者	階数:4階建て 以上(3階以下 は、事業用併用 でも×)	○	○	○	国土 省 全国木材組合 連合会 電話:03- 6550-8540	[R6①]23/5/8~5/19 [R6②]23/6/12~6/14 [R4③]22/10/3~10/31
		【転換実証支援事業】 住宅等の建築に当たって調達が困 難になった 資材を設計・施工上の工夫等を通 じて代替となる木材製品へ転換する 取組を支援	建設業者、 設計者等	①部材調達支援:CLTの調達費 又は14万円/m <sup>3</sup> の低い方(上限 1,500万円)②設計支援:設計費 の1/2(木造部の床面積 ×12,700円×1/2の金額を上 限)	JAS製品へ の転換	居住専用住宅 又は事業用 併用住宅で3階 建てのもの 若しくは延べ 面積500㎡ 以上のもの	×	×	×		[R4②]22/10/7~10/31
	CLT活用建築物等 実証事業	協議会方式によるCLT建築物の設計・ 建築又は部材の性能の実証等 の取組み	建築主等 (公共団体、 民間等)	設計・建築費への助成:3/10以 内(特に普及性及先駆性の高いもの 1/2以内)	先駆性・普 及性の実証	×	○	○	○	国土 省 日本住宅・木材技 術センター 電話:03-5653- 7581	[R5①]23/5/22~6/12 [R5②]23/6/19~7/31 [R4③]22/9/13~10/11 [R4④]23/2/10~3/9
	都市における木材 需要の拡大事業	非住宅・中高層建築物 等における木質建築資 材の利用の実証への 支援	建設業者	①耐火・準耐火建築物等 CLT 17万円/m <sup>3</sup> ②JAS構造物材を利用する建 築物 CLTの調達費又は14万円 /m <sup>3</sup> の低い方 (①②とも、上限3,000万円)	市木利用拡 大宣言又 はJAS構造 材活用宣言 を 登録した者	4階建以上	○	○	○	国土 省 全国木材組合連 合会 電話:03-6550- 8540	[R5①]23/7/3~7/21 [R5②]23/7/24~8/10
国土 省	サステナブル建 築物等先導事業(木 造先導型:一般建 築物)及び優良木 造建築物等整備 推進事業	<木造実験棟> 実験棟の整備への支援と性能把握	建築主等 (公共団体、 民間等)	調査設計費・建設工事費(上限 3000万円)	実験・実証 の先導性	実験棟のみ					
		<木造先導事業> 構造・防火及び生産システムの面 で先導的な設計・施工技術を導入 したプロジェクト	建築主等 (公共団体、 民間等)	調査設計費の1/2 建設工事費の15%(増し分の 1/2)(上限5億円)	設計・施工 技術の先導 性(構造・防 火)	多数の者の目に触れる建築物 ※用途の制限は無し				木を活かす建築推 進協議会 電話:03-3588- 1808	[R期]23/4/3~4/24 [R期]23/6/30~7/28 [R期]22/11/4~12/9
		<優良木造事業> 普及拡大段階の木造技術を活用 したプロジェクト	建築主等 (公共団体、 民間等)	調査設計費の1/2以内 建設工事費の10%(増し分の 1/3)(上限3億円)	木造建築物	階数が4以上の共同住宅等延べ面積1,000㎡ を超えるもの又は階数が3以上のもの					

より詳細な助成金情報:CLT活用促進のための政府一元窓口のサイト▼

「CLTを活用した建築物への主な支援制度」、「CLTを活用した建築物への支援制度一覧」



令和4年度林野庁補助事業

## 実物件から学ぶ CLT建築講習会

10月から順次配信

主催：INTRUST 協力：日本CLT協会

**WEB講習** CLTを用いて造られた話題の建築物を紹介！  
建物の映像だけでなく、建築に携わった事業者・設計者・利用者からのインタビューを交えた映像をWEBで紹介します。

**お申込み**

**1 実物件から学ぶCLT建築講習会**

これからのワークスペースの可能性。人に優しい、質の高い木質系建築物の魅力インタビューや建物の映像を確認してください。

収録予定の建物	設計者	配信予定
事例1 シネジック(株)本社 (富城県富谷市)	意匠：UENOA architects 構造：ホルツストラ KMC	10月初旬
事例2 大林組Port Plus (神奈川県横浜)	大林組	10月下旬
事例3 OLD BOY野々木ショールーム (岡山県岡山市)	片山建築研究所	11月上旬
事例4 ストローグ(株)本社 (富山県滑川市)	マウントフジ アーキテクトスタジオ	12月上旬
事例5 大豊町立大豊学園 (高知県大豊町)	伸建築工房	未定

※コロナ感染状況により、建物自体の中止、配信物件名・配信期間及び順番が変更となる場合があります。

事例1 シネジック(株) 10月初旬配信予定



**2 CLTガイダンス CLT入門情報満載！**

CLTについてのいろいろな映像情報を集約しました。  
まだまだCLTに触ったことのない方、基礎知識はあるが具体的な経験のない方、  
まずこのページの情報を参考にしてください。

<ガイダンス見本>



**お申込み** [https://www.koushukai.com/clt\\_jitsubukken/](https://www.koushukai.com/clt_jitsubukken/)

**お問合せ** 実物件から学ぶCLT建築講習会事務局 TEL：0120-117-802

令和4年度林野庁補助事業 CLT建築物等の設計者育成  
主催：イントラスト株式会社  
協力：一般社団法人日本CLT協会

ホームページの

お問合せ・ご相談

ボタンをクリックすると、

4つの窓口が表示されます

【全般的なお問い合わせはこちら】

CLTなんでも窓口

<https://clta.jp/contact/>

クリック



&gt; CLTなんでも窓口

対象：どなたでも

CLTや日本CLT協会についてなど気軽にご質問ください。



&gt; CLT構造相談室

対象：設計者様

CLTを用いた建築の構造に関するご質問はこちら。



&gt; CLT企画・設計相談室

対象：CLT建築を企画・設計中のお施主様や設計者様など  
CLTを用いた建築の企画・設計段階のお悩み解決をメール相談  
や専門家派遣によりサポートします。

&gt; 相談先企業

対象：CLTの相談が可能な企業をお探しの方  
CLTを扱う企業を対応分野（CLTの設計/製造・販売/工事など）・地域で絞り込んで探すことができます。

【構造的なお問い合わせはこちら】

CLT構造相談室

<https://clta.jp/structural-form/>

【会員企業の連絡先が知りたい場合はこちら】

相談先企業

<https://clta.jp/partner/>

CLT企画・設計相談室では、

**無料**で、お施主様や設計者様のご相談に対応しています！

専門家派遣も可能です！！

### 支援受付の流れ

STEP

①

協会HP「CLT企画・設計相談室」へアクセス

協会HP「CLT企画・設計相談室」▼

<https://clta.jp/design-support/>



STEP

②

HPよりヒアリングシートをダウンロード

Word版ダウンロード

STEP

③

ヒアリングシートのご入力



STEP

④

ヒアリングシートをメールにて「CLT企画・設計相談室」へご提出

「CLT企画・設計相談室」メールアドレス：[clt-shien@clta.jp](mailto:clt-shien@clta.jp)



お気軽にご相談ください♪ 支援専用窓口 ☎ 03-5825-4155

## 目次

- 1 日本CLT協会とは
- 2 CLTの建築利用例紹介
- 3 CLTとは
- 4 なぜCLTが話題になるのか
- 5 特に知りたいこと
- 6 他事業の紹介・参考情報**
- 7 「実務講座」のご案内

## 人気コーナー



## CLT建築物の設計ガイドブック

(愛媛県CLT普及協議会、2019)  
<https://ehimeclt.com/web/wp-content/uploads/2021/05/guide.pdf>

ダウンロード



## CLT建築物ディテール集

(CLT建築物推進協議会、2021)  
<http://www.clt-kenchiku.org/wfile/?q=grp01>

ダウンロード



## 木の学校づくり 学校施設等のCLT活用事例

(文部科学省、2020)  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/shisetu/mokuzou/mext\\_00525.html](https://www.mext.go.jp/a_menu/shisetu/mokuzou/mext_00525.html)

前半ダウンロード

後半ダウンロード



## CLT現わし使用のQ&amp;A

(日本CLT協会、2021)  
<https://clta.jp/document/detail/cltarawashishiyounoqa/>

ダウンロード



## ここまでできる木造建築のすすめ

(木を活かす建築推進協議会、2021)  
<https://kiwoikasu.kennetserve.jp/>

ダウンロード



## 中・大規模/都市木造建築防水設計

(田島ルーフィング、2020)  
<https://tajima.jp/digitalcatalog/>

ダウンロード



## 時流をつかめ！ 企業価値を高める木造建築

(ウッドソリューション・ネットワーク、2019)  
[https://www.nochubank.or.jp/news/news\\_release/2019/post-535.html](https://www.nochubank.or.jp/news/news_release/2019/post-535.html)

ダウンロード

ほかにも中大規模木造建築ポータルサイトには様々な参考資料があります▼  
<https://mokuzouportal.jp/index.html>



## 実務者コーナー



2016年版 CLTを用いた建築物の設計  
 施工マニュアル 2021年構造・材料増  
 補版(住木センター、2021)

販売サイト



2016年公布・施行 CLT関連告  
 示等解説書(増補版)  
 (住木センター、2019)

販売サイト



## ディテールの教科書 中大規模木造編

(日経アーキテクチャ、2020)

<https://bookplus.nikkei.com/atcl/catalog/20/280240/>

以下の書籍は、日本CLT協会HPで販売しています。  
 販売ページはこちら▶

<https://clta.jp/sales/>



CLTパネル工法 設計入門  
 (日本CLT協会、2021)



CLTパネル工法 低層建築物施工  
 マニュアル  
 (日本CLT協会、2021)



2019年版 実務者のためのCLT建  
 築物設計の手引き(第3版)  
 (日本CLT協会、2019)



CLTパネル工法 中高層・大規模建  
 築物施工ハンドブック  
 (日本CLT協会、2021)

## CLT DESIGN AWARD 2023-設計コンテスト-



募集テーマ:

市街地の小学校

募集期間:

2023年

9月1日(金)~12月4日(月)

※23時59分必着

賞・副賞

農林水産大臣賞 1点(副賞:賞金50万円)

国土交通大臣賞 1点(副賞:賞金50万円)

環境大臣賞 1点(副賞:賞金50万円)

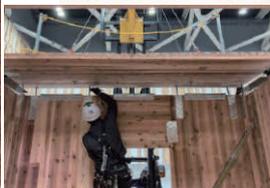
日本CLT協会賞 1点程度

詳細・応募はこちら▼

<https://clt-award.com>


実務講習(座学講習+実技講習)

2会場開催(大阪2回/石川1回)



大阪会場(2回)	石川会場(1回)
① 令和5年10月14日(土) ② 令和5年10月15日(日)	令和5年10月21日(土)
咲洲R&D国際交流センター ●座学会場 咲洲モリーナ 附属会議室 ●実技会場 咲洲モリーナ [所在地] 大阪市住之江区南港北1丁目12番10号	(株)中東 ●座学会場 会議室棟2F ●実技会場 本社第四工場 [所在地] 石川県能美市岩内町ヤ1-9

※各回定員20名

詳細・お申込みはこちら▼

<https://www.koushukai.com/clta/202310/>


## 令和5年度 CLT設計者等 実務がわかる講習会

詳細・お申込みはこちら▼

<https://www.koushuukai.com/clta/202309/>



### 講座の内容

はじめのCLT講座	CPD対象外
	● CLTの概要・最新情報 (約60分) CLTにかかる概要から最新情報まで、特に初めての方向けに建築実例等を交えて、分かりやすく説明いたします。
実務講座	CPD(5単位)付与バージョンとCPD無しバージョンがあります。
	① 工法(施工含む) (約30分) CLTの構造的特徴や効果的な使い方、他工法との併用例について紹介します。また、CLT建築物の施工に関する設計上の留意点も説明いたします。
	② 設計計画 (約90分) CLTパネル工法や複合構造の概要、設計のポイント等について説明いたします。
	③ 性能(耐久性、遮音、歩行振動、耐火等) (約120分) CLT建築物にかかる各種の性能(耐久性、遮音、歩行振動等)や耐火設計の仕様および考え方を整理して説明いたします。
	④ 重点項目 (約60分) 協会に寄せられた色々な質問の中で、特に多かった質問について説明いたします。
⑤ 日本CLT協会 事業説明 (約20分) 協会の事業の内容を説明いたします。	

	はじめのCLT講座	実務講座
受講期間 (視聴期間)	令和5年9月5日(火)～令和6年1月26日(金)	令和5年10月4日(水)～令和6年2月14日(水)
参加費	無料	
定員	400名	400名
お申込期間	令和5年8月1日(火)～令和5年12月28日(木) ※定員に達した場合は、締切前でもお申し込みを締め切ります。	令和5年8月1日(火)～令和6年1月31日(水) ※定員に達した場合は、締切前でもお申し込みを締め切ります。

令和5年度設計者等CLT実務講習会

はじめのCLT講座 CLTの概要・最新情報 53

## CLT最前線2023

日本CLT協会では、CLTに関する技術開発や工法の普及のため、様々な角度からの技術開発を進めております。この度11からなるワーキンググループにより、その成果をCLT最前線2023として、報告会を開催いたします。設計事務所、工務店等の皆様、また中・高層建築物をご検討の皆様がCLTの最新情報を理解するうえで絶好の機会となるものと思います。

この報告会は会場での対面形式の開催で、参加者には発表資料(冊子)の配布や、質疑応答で直接報告者とのやり取りが可能となっております。ご要望が多い場合は後日WEB形式での開催も検討しますが、いち早く最新の情報を知る上でも、ぜひこの機会に会場でご参加をお勧めいたします。学生の方、CLTに興味をお持ちの方も含めてお気軽にご参加ください。



①③ 写真撮影・提供: 鏡野友哉アトリエ / ②④⑤ 写真撮影: 西川公尚

- 開催日時 **2023年7月20日(木) 10:30~16:20**
- 会場 **すまいるホール(住宅金融支援機構 本店1F)** 東京都文京区後楽1丁目4-10 アクセス
  - JR総武線:水道橋駅西口 徒歩3分 ● 地下鉄大江戸線飯田橋駅 徒歩3分
  - 都営地下鉄三田線水道橋駅 徒歩5分
- 参加費 **日本CLT協会会員 無料 一般 3,000円/人**  
 ※参加費にはテキスト代(冊子)が含まれております。(テキストは会場配布します。)  
 ※参加費は税込です。事前に当協会にお振込みをお願いします。

**既に実施済み**

令和5年度設計者等CLT実務講習会

はじめのCLT講座 CLTの概要・最新情報 54

## CLT建築物の詳細(都道府県別/用途別)

CLTを構造部材や内装材として活用した建築物が徐々に増えてきており、関係省庁と都道府県に調査を実施したところ、国・地方公共団体の庁舎や民間施設を合わせるとCLTを活用した建築物の竣工件数は、R4年度に累計で960件強に達する見込みです。

- ▶ [CLTを活用した建築物の竣工件数の推移\(PDF\)](#)
- ▶ [CLT活用建築物の整備状況\(都道府県別、用途別\)\(PDF\)](#)
- ▶ [CLTを活用した建築物一覧\(PDF\)](#)

注)上記データ等については、令和4年7月末現在。

出典:CLT活用促進のための政府一元窓口

### CLT活用促進のための政府一元窓口

<https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/cltmadoguchi/index.html#example>



### 協会HP利用例ページ

<https://clta.jp/case/>



## 建築データベース

### CLT以外でも物件の詳細データが閲覧できるウェブサイト

#### 中大規模木造建築データベース

～中大規模木造建築物等に用いる木質部材の供給、設計、施工に関する技術者等のデータベース～  
中大規模木造建築物等に係る技術者のデータベース検討委員会

ホーム	木質部材から検索	建築物から検索	DBについて	木造化・木質化のすすめ	委員会名簿	リンク集	CONTACT	サイトマップ
-----	----------	---------	--------	-------------	-------	------	---------	--------



このホームページは、中大規模建築物等の木造化、木質化の促進による木材利用の一層の拡大を目的として、様々な中大規模木造建築物の事例やそれらに用いられた各種の木質部材及びそれらに関する技術者等の情報を一元的に提供するデータベースとして公表しております。

出典:中大規模木造建築データベース

中大規模木造建築データベースはこちら▼

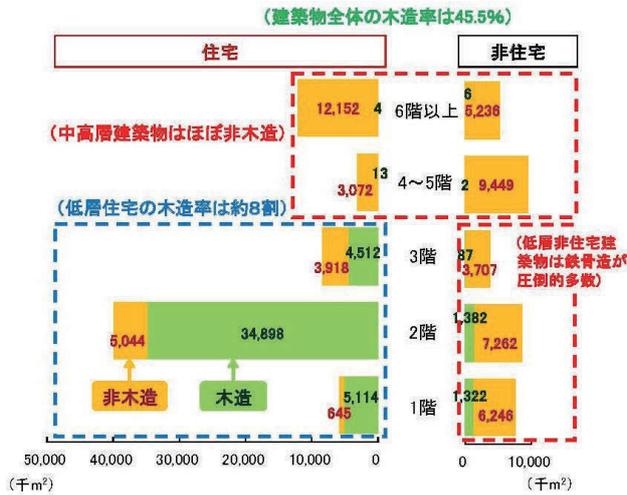
<https://www.daimoku.jp/>



どこから木造化するか？

非住宅は木造化の伸びしろが大きく、公共建築物は木造化が進む

用途別・階層別・構造別の着工建築物の床面積



注：「住宅」とは居住専用住宅、居住専用準住宅、居住産業併用建築物の合計であり、「非住宅」とはこれら以外をまとめたものとした。  
資料：国土交通省「建築着工統計調査2022年」より林野庁木材産業課作成。

資料Ⅲ-18 建築物全体と公共建築物の木造率の推移



注1：国土交通省「建築着工統計調査」のデータに基づいて林野庁木材利用課が試算。  
注2：木造とは、建築基準法第2条第5号の主要構造部(壁、柱、床、梁、屋根又は階段)に木材を利用したものをいう。建築物の全部又はその部分が2種以上の構造からなるときは、床面積の合計のうち、最も大きい部分を占める構造によって分類している。  
注3：本試算では、「公共建築物」を国、地方公共団体、地方公共団体の関係機関及び独立行政法人等が整備する全ての建築物並びに民間事業者が建築する教育施設、医療、福祉施設等の建築物とした。また、試算の対象には新築、増築及び改築を含む(低層の公共建築物については新築のみ)。  
資料：林野庁プレスリリース「令和3年度の公共建築物の木造率について」(令和5(2023)年3月24日付け)

出典：令和4年度 森林・林業白書

CLTの普及に向けた新ロードマップ(前半)

課題	取組事項	継続実施					目指す姿	
		R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		
CLTの活用拡大	CLTに関する情報の発信・CLTを用いた建築物の評価の向上	消費者・事業者等に向けたPR活動の展開	大規模イベント等における活用の促進	SDGs・ESG投資等への寄与の「見える化」等			国民にCLTの魅力やその活用の社会的意義などが広く理解される。  CLT製品価格が7~8万円/m <sup>2</sup> となり、他工法と比べコスト面でデメリットが解消される。	
		モデル的なCLT建築物等の整備の促進	モデル的・先導的建築物の建築、実証事業等の推進	先駆性の高い建築物・製品の顕彰制度の推進	公共建築物等への積極的な活用	CLT建築物を活かした街づくりの実証		
			標準的な木造化モデルの作成	木造化モデルの普及				
	まとまった需要の確保		公共建築物等への積極的な活用(再掲)					
	コスト面の優位性が低い	効率的な量産体制の構築	製造施設の整備(令和6年度末までに年間50万m <sup>2</sup> のCLT生産体制を目指す)	CLTパネル等の寸法等の標準化・規格化に向けた連携体制の構築	規格パネ	低コストの接合方法等の開発		低コストの首
			建築コスト関連の情報提供	S造やPC造等とのコスト比較等に関する情報の提供				

CLT活用促進に関する関係省庁連絡会議  
令和3年3月25日決定  
令和4年9月20日改定

出典：CLT活用促進のための政府一元窓口

CLTの普及に向けた新ロードマップ(後半)



CLT活用促進のための政府一元窓口はこちら▼  
[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/cltmadoguchi/pdf/r3\\_roadmap.pdf](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/cltmadoguchi/pdf/r3_roadmap.pdf)



出典:CLT活用促進のための政府一元窓口

目次

- 1 日本CLT協会とは
- 2 CLTの建築利用例紹介
- 3 CLTとは
- 4 なぜCLTが話題になるのか
- 5 特に知りたいこと
- 6 他事業の紹介・参考情報
- 7 「実務講座」のご案内**

令和5年度  
**CLT設計者等  
 実務がわかる講習会**

## 1. 工法



## 2. 設計計画



## 3. 性能



## 4. 重点項目



## 5. 日本CLT協会 事業解説



ご清聴ありがとうございました

## CLTの概要・最新情報

の講習は以上です



